

金銭消費貸借契約書

貸主 ○○ ○○(以下「甲」という)、借主 △△ △△(以下「乙」という)および連帯保証人 □□ □□(以下「丙」という)は、次のとおり金銭消費貸借契約(以下「本契約」という)を締結する。

貸付金額	金 1,200,000 円
貸付日	20XX 年○月○日
返済方法	20XX 年 5 月から毎月末日までに、金 50,000 円ずつ 24 回に分けて、甲の指定する銀行口座に振り込む(振込手数料は乙の負担)
利息	なし(無利息)

第 1 条(金銭の貸借)

甲は乙に対し、上の表の貸付金額を貸し付け、乙はこれを借り受けた。乙は、本契約の締結と同時に、甲から貸付金額を受け取った(または甲の指定口座への振込により受け取った)。

第 2 条(返済)

乙は甲に対し、上の表の返済方法と、末尾の返済予定表にしたがって分割で返済する。乙は、いつでも残りの全部または一部を前倒して返済することができる。

第 3 条(遅延損害金)

乙が分割金の返済を遅らせたときは、乙は甲に対し、遅れた額に年○%の割合をかけた遅延損害金を支払う。

第 4 条(期限の利益の喪失)

乙が次のいずれかにあたるときは、甲からの通知や催告がなくても、乙は当然に期限の利益を失い、直ちに残っている債務の全額を返済する。

- 分割金の返済を 2 回以上遅らせ、その額が○円に達したとき
- 差押え・仮差押えを受けたとき、または破産などの手続きの申立てがあったとき
- 住所を変えて、甲に知らせなかったとき

第 5 条(連帯保証)

丙は、乙が本契約によって甲に負う一切の債務について、乙と連帯して保証する。

第 6 条(費用)

本契約の締結と履行にかかる費用(収入印紙代を含む)は、乙の負担とする。

第 7 条(協議・管轄)

本契約に定めのない事項は、甲乙丙が誠意をもって協議して解決する。本契約に関する紛争は、甲の住所地を管轄する地方裁判所または簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

本契約の成立を証するため、本書を 3 通作成し、甲乙丙署名押印のうえ、各 1 通を保有する。

20XX 年〇月〇日

甲(貸主)

住所

氏名

印

乙(借主)

住所

氏名

印

丙(連帯保証人)

住所

氏名

印

返済予定表

回	返済期日	返済額	返済後の残高	回	返済期日	返済額	返済後の残高
1	20XX 年 5 月末日	50,000 円	1,150,000 円	13	20XX 年〇月末日	50,000 円	550,000 円
2	20XX 年〇月末日	50,000 円	1,100,000 円	14	20XX 年〇月末日	50,000 円	500,000 円
3	20XX 年〇月末日	50,000 円	1,050,000 円	15	20XX 年〇月末日	50,000 円	450,000 円
4	20XX 年〇月末日	50,000 円	1,000,000 円	16	20XX 年〇月末日	50,000 円	400,000 円
5	20XX 年〇月末日	50,000 円	950,000 円	17	20XX 年〇月末日	50,000 円	350,000 円
6	20XX 年〇月末日	50,000 円	900,000 円	18	20XX 年〇月末日	50,000 円	300,000 円
7	20XX 年〇月末日	50,000 円	850,000 円	19	20XX 年〇月末日	50,000 円	250,000 円
8	20XX 年〇月末日	50,000 円	800,000 円	20	20XX 年〇月末日	50,000 円	200,000 円
9	20XX 年〇月末日	50,000 円	750,000 円	21	20XX 年〇月末日	50,000 円	150,000 円
10	20XX 年〇月末日	50,000 円	700,000 円	22	20XX 年〇月末日	50,000 円	100,000 円
11	20XX 年〇月末日	50,000 円	650,000 円	23	20XX 年〇月末日	50,000 円	50,000 円
12	20XX 年〇月末日	50,000 円	600,000 円	24	20XX 年〇月末日	50,000 円	0 円